

IV 認知症総合支援事業等

1 認知症ケアパスの作成・活用状況

No.	市町村名	作成済み	活用している				活用していない
			地域包括支援センター等での相談対応時に見せている。	住民向けの講座、勉強会等で資料として使用している。	その他		
					具体的内容		
1	新潟市	●	●				
2	長岡市	●	●	●			
3	三条市	●	●	●			
4	柏崎市	●	●	●			
5	新発田市	●	●	●	●	病院や認知症疾患医療センターの診察や相談時に活用。市民が手に取ることができるよう、医療機関や薬局に設置を依頼している。	
6	小千谷市	●	●	●	●	地元の診療所医師にも認知症ケアパスが浸透し、連携のための情報を記載いただいている。	
7	加茂市	●					●
8	十日町市	●	●	●	●	庁舎窓口に設置、関係機関への配布	
9	見附市	●			●	65歳以上の誕生日を迎える月に個別に郵送している。	
10	村上市	●	●	●			
11	燕市	●	●	●	●	市役所窓口相談の際に配布	
12	糸魚川市	●	●	●	●	認知症サポーター養成講座で資料として使用	
13	妙高市	●	●	●			
14	五泉市	●	●				
15	上越市	●	●	●	●	・認知症サポーター養成講座で配布 ・認知症疾患医療センターに配布し、家族への説明時に活用してもらっている	
16	阿賀野市	●	●	●			
17	佐渡市	●	●				
18	魚沼市	●	●	●			
19	南魚沼市	●	●	●			
20	胎内市	●	●	●			
21	聖籠町	●	●	●			
22	弥彦村	●	●	●	●	役場や近くの認知症疾患医療センターや燕市内の専門医のクリニックに設置。村のホームページに載せてもらって、遠方の家族等が見れるようにしている。	
23	田上町	●	●	●			
24	阿賀町	●					●
25	出雲崎町	●	●	●			
26	湯沢町	●	●	●			
27	津南町	●					●
28	刈羽村	●			●	地域の医療ガイドブック【保存版】と合わせて作成し全戸配布。	
29	関川村	●	●	●			
30	粟島浦村						●
計		29	24	21	9		4

IV 認知症総合支援事業等

2 地域連携ノート

(令和7年3月31日時点)

No.	導入地区	実施主体	名称
1	村上市、関川村	村上市、関川村	脳の健康ファイル
2	新発田市、阿賀野市、胎内市、聖籠町	阿賀北認知症地域連携研究会 (事務局:黒川病院)	脳の健康ファイル
3	新潟市	新潟市	むすびあい手帳
4	五泉市	五泉市	生き生き脳と
5	阿賀町	阿賀町地域包括支援センター	連携ノート
6	三条市	三条市・三条市医師会	介護予防・在宅療養手帳
7	長岡市	フェニックスネットワーク協議会	フェニックスネット
8	南魚沼市、湯沢町、魚沼市、小千谷市、十日町市、津南町	南魚沼市立ゆきぐに大和病院	あんしん手帳
9	柏崎市、刈羽村	柏崎市、刈羽村	もの忘れ連絡シート
10	上越市、妙高市、糸魚川市	上越認知症地域連携パス研究会	上越認知症地域連携パス・もの忘れ相談連絡箋
		高田西城病院認知症疾患医療センター	にっこり手帳
11	佐渡市	佐渡市	ものわすれあんしん手帳

IV 認知症総合支援事業等

3-1 認知症カフェの取組状況

(令和7年4月現在)

No.	市町村名	実施主体		計
		市町村主体	市町村以外	
1	新潟市		19	19
2	長岡市	16		16
3	三条市	9		9
4	柏崎市		7	7
5	新発田市		13	13
6	小千谷市	4		4
7	加茂市	1	1	2
8	十日町市		2	2
9	見附市		4	4
10	村上市	1	3	4
11	燕市	1	5	6
12	糸魚川市		1	1
13	妙高市	1		1
14	五泉市	2		2
15	上越市	28	2	30
16	阿賀野市	1	2	3
17	佐渡市	7		7
18	魚沼市		1	1
19	南魚沼市		7	7
20	胎内市	1	4	5
21	聖籠町	1		1
22	弥彦村		1	1
23	田上町	1	1	2
24	阿賀町		2	2
25	出雲崎町			
26	湯沢町	1	1	2
27	津南町		1	1
28	刈羽村			
29	関川村	1		1
30	粟島浦村			
	計	76	77	153

IV 認知症総合支援事業等

3-2 認知症カフェ一覧

新潟市

名 称	作業療法士による認知症カフェ らく～なカフェ		
実施主体	新潟医療福祉大学		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	情報交換の場、地域住民との交流の場、介護等の相談の場		
人員体制	作業療法士、社会福祉協議会、ボランティア(認知症サポーター) 等		
開催場所	ラゲーナスクエア		
開催頻度	月1回程度	開始年月	2024.8
1回あたりの参加者数	10～20名	参加費	無料
実施内容	自由な交流、情報交換、レクリエーション、介護や口の健康等の相談		

名 称	認知症カフェ アカシアの会		
実施主体	アカシアの会		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	情報交換の場、地域住民との交流の場、介護等の相談の場、認知症について学ぶ場		
人員体制	ボランティア、地域包括支援センター職員、専門職(ケアマネジャー、看護師など)、民生委員 等		
開催場所	中地区公民館		
開催頻度	月1回	開始年月	2018.4
1回あたりの参加者数	10人程度	参加費	無料
実施内容	情報交換、介護等の相談、定期的にイベントを開催(認知症や介護について学ぶ内容等)		

名 称	N-Café Angle		
実施主体	日本歯科大学新潟生命歯学部		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	情報交換の場、地域住民との交流の場、介護等の相談の場		
人員体制	歯科医師、看護師、管理栄養士、ボランティア(認知症サポーター) 等		
開催場所	日本歯科大学新潟生命歯学部キャンパス内		
開催頻度	月1回程度	開始年月	2018.12
1回あたりの参加者数	10～20名	参加費	無料
実施内容	自由な交流、情報交換、レクリエーション、介護や口の健康等の相談		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	誰もがつどえる つどいカフェ みどりの森		
実施主体	NPO法人 みどりの森		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の語らいの場、地域寿民との交流、認知症について学ぶ場、情報交換の場、介護等の相談の場		
人員体制	介護福祉士1名を含む専門職2名 等		
開催場所	介護老人保健施設 緑樹苑1階 カフェコーナー		
開催頻度	週1回	開始年月	2015.4
1回あたりの参加者数	10人程度	参加費	200円
実施内容	自由な交流、情報交換、介護等の相談、認知症について学ぶ企画 等		

名 称	なえばカフェ		
実施主体	特別養護老人ホームくりの木		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	地域住民との交流、認知症についての相談の場		
人員体制	当施設職員4, 5名程度		
開催場所	特別養護老人ホームくりの木の地域交流室		
開催頻度	不定期	開始年月	2015.9
1回あたりの参加者数	10名	参加費	100円
実施内容	飲食をしつつ、交流。施設紹介など。		

名 称	笑笑(ニコニコ)カフェ		
実施主体	はあとふるあたご日和庵		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の語らいの場、地域住民との交流、認知症について学ぶ場、介護等の相談の場		
人員体制	6~7人		
開催場所	老人憩の家 ひばり荘		
開催頻度	月2回	開始年月	2015.11
1回あたりの参加者数	5~20人程度	参加費	100円
実施内容	自由な交流、レクリエーション、介護等の相談、情報交換 等		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	オレンジカフェしもまち		
実施主体	チームオレンジinしもまち		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の語らいの場、地域寿民との交流、認知症について学ぶ場、情報交換の場、介護等の相談の場		
人員体制	介護福祉士1名を含む専門職2名 等		
開催場所	北部総合コミュニティセンター		
開催頻度	月1回	開始年月	2022.4
1回あたりの参加者数	15人程度	参加費	無料
実施内容	自由な交流、ミニイベント、講座・勉強会、情報交換、専門職相談、介護美容・タッチケア体験 等		

名 称	いきいきオレンジカフェ		
実施主体	新潟地区コミュニティ協議会(岡三にいがた証券協賛)		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	地域医療との連携、本人や家族が語らい交流を行う場		
人員体制	地域のボランティア、みどり病院スタッフ、岡三にいがた証券社員など		
開催場所	岡三にいがた証券コミュニティホール		
開催頻度	月1回	開始年月	2023.4
1回あたりの参加者数	10～15人	参加費	無料
実施内容	ミニ講話、歓談、ストレッチ、ハーモニカ演奏による音楽鑑賞など		

名 称	白鳥カフェ		
実施主体	みどり病院 認知症疾患医療センター		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	地域医療との連携、本人や家族が語らい交流を行う場		
人員体制	地域のボランティア、みどり病院スタッフ、スターバックス社員など		
開催場所	スターバックス新潟紫竹山店		
開催頻度	月1回	開始年月	2024.1
1回あたりの参加者数	10～15人	参加費	飲食代はカフェで実費負担
実施内容	ミニ講話、歓談、ストレッチ、ハーモニカ演奏による音楽鑑賞など		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
 【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	オレンジカフェ ぷらむ		
実施主体	認知症カフェ企画運営委員会		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	江南区在宅医療・福祉ネットワーク		
カフェの目的	本人や家族の語らいの場、情報交換の場、地域住民との交流の場、認知症について学ぶ場、新しい仲間づくりの場		
人員体制	企画員10名、ボランティア		
開催場所	亀田地区コミュニティセンター		
開催頻度	月1回	開始年月	2017.4
1回あたりの参加者数	20～30人	参加費	200円
実施内容	自由な交流、レクリエーション、講話、介護等の相談、情報交換 等		

名 称	Café あきつ葉		
実施主体	Café あきつ葉事務局		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の語らいの場、地域住民との交流、認知症について学ぶ場、介護等の相談の場		
人員体制	キャラバン・メイト 等		
開催場所	金津地区コミュニティセンター		
開催頻度	月1回	開始年月	2019.3
1回あたりの参加者数	20～30人	参加費	無
実施内容	自由な交流、講話、レクリエーション、情報交換、介護等の相談 等		

名 称	SUN ♡ CAFÉ		
実施主体	はあとふるあたご看護小規模多機能ホームあきは		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の語らいの場、地域住民との交流、認知症について学ぶ場、介護等の相談の場		
人員体制			
開催場所	スターバックス新潟新津店		
開催頻度	月1回	開始年月	2024.9
1回あたりの参加者数	10人	参加費	飲食代はカフェで実費負担
実施内容	自由な交流、講話、レクリエーション、情報交換、介護等の相談 等		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
 【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	より道カフェ かけ橋		
実施主体	より道カフェかけ橋実行委員会		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の語らいの場、本人の活動の場、認知症について学ぶ場、地域住民との交流、介護等の相談の場		
人員体制	専門職5～10名、ボランティア4～5名		
開催場所	南区白根健康福祉センター		
開催頻度	月1回	開始年月	2015.1
1回あたりの参加者数	20人	参加費	300円
実施内容	自由な交流、レクリエーション、講話、介護等の相談、情報交換		

名 称	支えあいサロン松美台		
実施主体	任意団体コミュニケーションサポート「わんのみみ」		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の語らいの場、本人の活動の場、地域住民との交流の場 等		
人員体制	3～4名		
開催場所	手打ちそばと季節の野菜料理 湯川		
開催頻度	週1回	開始年月	2016.5
1回あたりの参加者数	8人	参加費	300円(昼食代込み1,000円)
実施内容	自由な交流、庭先での作業 等		

名 称	地域の憩い ぽこあぽこ poco a poco		
実施主体	地域活動支援センター すずらんクラブ		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	社会福祉法人ジェロンとピア新潟		
カフェの目的	本人や家族の語らいの場、地域住民との交流の場		
人員体制	ボランティアなど		
開催場所	地域活動支援センタースズランクラブ内 すずらんcafé		
開催頻度	月2回	開始年月	2020.4
1回あたりの参加者数	10名	参加費	200円(無料の場合あり)
実施内容	自由な交流、レクリエーション、講話、等		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
 【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	なごみカフェ		
実施主体	はあとふるあたごグループホームてらお		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	認知症があってもなくても、誰でも気軽に立ち寄ってつながり和むことができる場所		
人員体制	施設職員2名		
開催場所	はあとふるあたごグループホームてらお2階ロビー		
開催頻度	月1回	開始年月	2023.5
1回あたりの参加者数	5~7名	参加費	200円
実施内容	カフェ・おしゃべり・情報交換・介護相談・読書・音楽鑑賞・サンエ作り・レッスン・家族教室など		

名 称	スター☆カフェ		
実施主体	社会福祉法人 更生慈仁会		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	認知症の方やご家族、地域の方、認知症に関心のある方など、どなたでも気軽にご参加いただける集いの場		
人員体制	登録団体 10団体(介護サービス事業所、包括支援センター、医療機関、キャラバン・メイト連絡会など)		
開催場所	スターバックスコーヒー アピタ新潟西店		
開催頻度	月1回	開始年月	2024.4
1回あたりの参加者数	10	参加費	飲食代はカフェで実費負担
実施内容	カフェ&おしゃべり、ミニ講座、情報交換、専門職への相談		

名 称	きなせやオレンジカフェ		
実施主体	小規模多機能型介護 なじみの家きなせや内野		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	認知症の方やご家族、地域の方、認知症に関心のある方など、どなたでも気軽にご参加いただける集いの場		
人員体制	登録団体 10団体(介護サービス事業所、包括支援センター、医療機関、キャラバン・メイト連絡会など)		
開催場所	小規模多機能型介護 なじみの家きなせや内野		
開催頻度	月1回	開始年月	2024.8
1回あたりの参加者数	5	参加費	飲食代はカフェで実費負担
実施内容	飲食代はカフェで実費負担		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
 【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	認知症カフェ かくだ山		
実施主体	ボランティア団体「marugo-to(まるごと)」		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の語らいの場、地域住民との交流の場、認知症について学ぶ場、介護等の相談の場		
人員体制	地域住民、専門職、地域包括支援センター職員、認知症の人と家族の会会員		
開催場所	ビニールハウスの居場所「marugo-to(まるごと)」		
開催頻度	週1回	開始年月	2014.6
1回あたりの参加者数	10～20人	参加費	300円
実施内容	自由な交流、レクリエーション、講話、介護等の相談 等		

長岡市

名 称	認知症の人と家族の会「つどい」		
実施主体	長岡市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	認知所の人と家族の会(委託)		
カフェの目的	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		
人員体制	メインファシリテーター1名、サブファシリテーター1～4名程度(参加人数による)家族の会の世話人が、交代でファシリテーターを行う		
開催場所	さいわいプラザ、社会福祉センタートモシア、コーヒー店		
開催頻度	月3回	開始年月	平成27年5月
1回あたりの参加者数	約20人	参加費	100円(別途実費負担あり)
実施内容	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント		

名 称	オレンジカフェin川崎		
実施主体	長岡市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	社会福祉法人		
カフェの目的	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント		
人員体制	メインファシリテーター1名、サブファシリテーター1～4名程度(参加人数による)職種はケアマネ、看護師、介護福祉士等		
開催場所	事業所内の交流スペース		
開催頻度	月1回	開始年月	平成27年5月
1回あたりの参加者数	約10人	参加費	100円(別途実費負担あり)
実施内容	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
 【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	オレンジカフェ新町わいが家		
実施主体	長岡市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	医療生活協同組合(委託)		
カフェの目的	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		
人員体制	メインファシリテーター1名、サブファシリテーター1～4名程度(参加人数による)職種はケアマネ、看護師、介護福祉士等		
開催場所	事業所内の交流スペース		
開催頻度	月1回	開始年月	平成27年5月
1回あたりの参加者数	約10人	参加費	約100円(別途実費負担あり)
実施内容	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント		

名 称	まちなねオレンジカフェ大島		
実施主体	長岡市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	社会福祉法人(委託)		
カフェの目的	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		
人員体制	メインファシリテーター1名、サブファシリテーター1～4名程度(参加人数による)職種はケアマネ、看護師、介護福祉士等		
開催場所	事業所内の交流スペース		
開催頻度	月1回	開始年月	平成27年7月
1回あたりの参加者数	約10人	参加費	約100円(別途実費負担あり)
実施内容	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント		

名 称	まちなねオレンジカフェ上除		
実施主体	長岡市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	社会福祉法人(委託)		
カフェの目的	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		
人員体制	メインファシリテーター1名、サブファシリテーター1～4名程度(参加人数による)職種はケアマネ、看護師、介護福祉士等		
開催場所	事業所内の交流スペース		
開催頻度	月1回	開始年月	平成27年5月
1回あたりの参加者数	約10人	参加費	約100円(別途実費負担あり)
実施内容	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
 【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	オレンジカフェin中之島		
実施主体	長岡市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	社会福祉法人		
カフェの目的	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		
人員体制	メインファシリテーター1名、サブファシリテーター1～4名程度(参加人数による)職種はケアマネ、看護師、介護福祉士等		
開催場所	事業所内の交流スペース		
開催頻度	月1回	開始年月	平成29年7月
1回あたりの参加者数	約10人	参加費	約100円(別途実費負担あり)
実施内容	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		

名 称	オレンジカフェ「こじじの空」		
実施主体	長岡市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	特定非営利活動法人(委託)		
カフェの目的	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		
人員体制	メインファシリテーター1名、サブファシリテーター1～4名程度(参加人数による)職種はケアマネ、看護師、介護福祉士等		
開催場所	事業所内の交流スペース		
開催頻度	月1回	開始年月	平成29年7月
1回あたりの参加者数	約10人	参加費	約100円(別途実費負担あり)
実施内容	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		

名 称	オレンジカフェinみしま		
実施主体	長岡市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	社会福祉法人(委託)		
カフェの目的	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		
人員体制	メインファシリテーター1名、サブファシリテーター1～4名程度(参加人数による)職種はケアマネ、看護師、介護福祉士等		
開催場所	事業所内の交流スペース		
開催頻度	月1回	開始年月	平成29年7月
1回あたりの参加者数	約10人	参加費	約100円(別途実費負担あり)
実施内容	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	オレンジカフェ「やまこし」		
実施主体	長岡市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	特定非営利活動法人(委託)		
カフェの目的	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		
人員体制	メインファシリテーター1名、サブファシリテーター1～4名程度(参加人数による)職種はケアマネ、看護師、介護福祉士等		
開催場所	事業所内の交流スペース		
開催頻度	月1回	開始年月	平成29年7月
1回あたりの参加者数	約10人	参加費	約100円(別途実費負担あり)
実施内容	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		

名 称	オレンジカフェなじょらい「おぐに」		
実施主体	長岡市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	社会福祉法人(委託)		
カフェの目的	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		
人員体制	メインファシリテーター1名、サブファシリテーター1～4名程度(参加人数による)職種はケアマネ、看護師、介護福祉士等		
開催場所	事業所内の交流スペース		
開催頻度	月1回	開始年月	平成29年7月
1回あたりの参加者数	約10人	参加費	約100円(別途実費負担あり)
実施内容	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		

名 称	オレンジカフェinわしま		
実施主体	長岡市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	社会福祉法人(委託)		
カフェの目的	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		
人員体制	メインファシリテーター1名、サブファシリテーター1～4名程度(参加人数による)職種はケアマネ、看護師、介護福祉士等		
開催場所	事業所内の交流スペース		
開催頻度	月1回	開始年月	平成29年7月
1回あたりの参加者数	約10人	参加費	約100円(別途実費負担あり)
実施内容	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	オレンジカフェin寺泊		
実施主体	長岡市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	社会福祉法人(委託)		
カフェの目的	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		
人員体制	メインファシリテーター1名、サブファシリテーター1～4名程度(参加人数による)職種はケアマネ、看護師、介護福祉士等		
開催場所	事業所内の交流スペース		
開催頻度	月1回	開始年月	平成28年7月
1回あたりの参加者数	約10人	参加費	約100円(別途実費負担あり)
実施内容	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		

名 称	オレンジカフェてまり		
実施主体	長岡市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	社会福祉法人(委託)		
カフェの目的	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		
人員体制	メインファシリテーター1名、サブファシリテーター1～4名程度(参加人数による)職種はケアマネ、看護師、介護福祉士等		
開催場所	事業所内の交流スペース		
開催頻度	月1回	開始年月	令和5年4月
1回あたりの参加者数	約10人	参加費	約100円(別途実費負担あり)
実施内容	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		

名 称	オレンジカフェin与板		
実施主体	長岡市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	社会福祉法人(委託)		
カフェの目的	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		
人員体制	メインファシリテーター1名、サブファシリテーター1～4名程度(参加人数による)職種はケアマネ、看護師、介護福祉士等		
開催場所	事業所内の交流スペース		
開催頻度	月1回	開始年月	平成29年7月
1回あたりの参加者数	約10人	参加費	約100円(別途実費負担あり)
実施内容	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
【調査票4】認知症総合支援事業等

名称	オレンジカフェとよだ		
実施主体	長岡市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		
人員体制	地域包括支援センター1名、認知症地域支援推進員1名、市担当者1名、市保健師1名、コミュニティセンター職員1名、地域ボランティア等で運営		
開催場所	コミュニティセンター		
開催頻度	2か月に1回	開始年月	令和4年3月
1回あたりの参加者数	約20人	参加費	なし
実施内容	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		

名称	オレンジカフェやまどおり		
実施主体	長岡市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		
人員体制	地域包括支援センター1名、認知症地域支援推進員1名、市担当者1名、市保健師1名、コミュニティセンター職員2名、地域ボランティア等で運営		
開催場所	コミュニティセンター		
開催頻度	2か月に1回	開始年月	令和6年4月
1回あたりの参加者数	約20人	参加費	なし
実施内容	参加者同士の情報交換や相談、介護者や専門職からのアドバイス、講座やリフレッシュのためのイベント開催		

三条市

名称	おひさま喫茶		
実施主体	三条市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	はあとふるあたごグループホーム三条		
カフェの目的	認知症の人の重症化防止、介護者の介護負担の軽減、認知症に対する地域の理解促進を図る。		
人員体制	2人程度(うち専門職2人(介護支援専門員、介護福祉士))		
開催場所	はあとふるあたごグループホーム三条、地区公民館等		
開催頻度	月1回	開始年月	市の委託はR1
1回あたりの参加者数	10人程度	参加費	無料
実施内容	座談会、個別相談等		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	なでしこオレンジカフェ		
実施主体	三条市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	なでしこ嵐南		
カフェの目的	認知症の人の重症化防止、介護者の介護負担の軽減、認知症に対する地域の理解促進を図る。		
人員体制	3人(うち専門職3人 介護福祉士、介護支援専門員、社会福祉士等)		
開催場所	三条市勤労青少年ホーム(ソレイユ三条)		
開催頻度	月1回	開始年月	市の委託はR1
1回あたりの参加者数	5人程度	参加費	無料
実施内容	介護相談、介護者同士の交流、介護予防体操等		

名 称	こころ茶屋		
実施主体	三条市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	グループホームこころつくし		
カフェの目的	認知症の人の重症化防止、介護者の介護負担の軽減、認知症に対する地域の理解促進を図る。		
人員体制	3人程度(うち専門職2人 介護福祉士等)		
開催場所	老人福祉施設こころつくし		
開催頻度	月1回	開始年月	市の委託はR1
1回あたりの参加者数	20人程度	参加費	100円
実施内容	茶話会、体操、レクリエーション		

名 称	カフェ花みずき		
実施主体	三条市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	グループホーム花みずき		
カフェの目的	認知症の人の重症化防止、介護者の介護負担の軽減、認知症に対する地域の理解促進を図る。		
人員体制	4人程度(うち専門職2人(職種:介護福祉士、介護支援専門員)、ボランティア2人)		
開催場所	下田公民館		
開催頻度	月1回	開始年月	市の委託はR1
1回あたりの参加者数	10人程度	参加費	無料
実施内容	自由な交流、趣味講座、相談等		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
 【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	GOGOカフェ ゴーゴーカフェ「認知症予防のカフェ」		
実施主体	三条市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	川瀬神経内科クリニック		
カフェの目的	認知症予防、重度化防止、介護者の介護負担の軽減、認知症に対する地域の理解促進を図る。		
人員体制	5人程度(うち専門職は3人(介護福祉士、看護師、作業療法士))		
開催場所	サービス付き高齢者向け住宅 本成寺安心住宅かえるハウス(1階)		
開催頻度	月1回	開始年月	市の委託はR1
1回あたりの参加者数	15人	参加費	初回300円、2回目以降100円
実施内容	茶話会、仲間作り、専門職への相談等		

名 称	なじらね		
実施主体	三条市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	つつじガーデン三条		
カフェの目的	介護者の気分転換、介護相談		
人員体制	3人程度(うち専門職3人(生活相談員、介護支援専門員、介護福祉士))		
開催場所	つつじガーデン三条、アザレア三条		
開催頻度	月1回	開始年月	委託はR1
1回あたりの参加者数	13人程度	参加費	無料
実施内容	小物作り、茶話会、相談		

名 称	にこにこカフェ		
実施主体	三条市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	有限会社 にこにこけあ		
カフェの目的	認知症の人、家族、地域住民に対し、認知症や介護に関する相談、情報提供により、認知症予防や進行防止を図る		
人員体制	2人程度(うち専門職2人(社会福祉士、介護福祉士))		
開催場所	にこにこカフェ		
開催頻度	月1回	開始年月	平成27年10月
1回あたりの参加者数	10人程度	参加費	無料
実施内容	講話、茶話会、相談		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	オレンジカフェ三条社協		
実施主体	三条市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	三条市社会福祉協議会		
カフェの目的	介護者の負担軽減、地域の理解促進		
人員体制	2人程度(うち専門職1人(介護福祉士等))		
開催場所	地区公民館、〇彦カフェ等		
開催頻度	月1回	開始年月	委託はR1
1回あたりの参加者数	15人程度	参加費	無料
実施内容	講話、茶話会		

名 称	かじまちオレンジカフェ		
実施主体	三条市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	特定非営利活動法人地域たすけあいネットワーク		
カフェの目的	介護者の負担軽減、地域の理解促進		
人員体制	5人程度人(うち専門職5人(介護福祉士、ヘルパー、歯科衛生士))		
開催場所	地域たすけあいネットワーク かじまちの家		
開催頻度	月1回	開始年月	令和3年5月～
1回あたりの参加者数	15人	参加費	無料
実施内容	講座、レクリエーション		

柏崎市

名 称	オレンジカフェin西山		
実施主体	氣養の屋		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の語らいの場、地域住民との交流、介護相談の場		
人員体制	通常営業しているカフェのスタッフに加え、地域住民、民生委員		
開催場所	一般市民が運営するカフェ		
開催頻度	不定期	開始年月	平成27年(2015年)
1回あたりの参加者数	20名程度	参加費	300円
実施内容	令和6年度開催せず。		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
 【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	オレンジカフェももの木かしわざき		
実施主体	ももの木かしわざき(小規模多機能居宅介護事業所)		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族が楽しめる場、地域住民との交流		
人員体制	施設職員が主体となり運営		
開催場所	施設の交流スペース		
開催頻度	年1回程度	開始年月	平成28年(2016年)7月
1回あたりの参加者数	20名程度	参加費	通常100円
実施内容	介護相談、地域住民との交流		

名 称	オレンジカフェおひさま		
実施主体	株式会社ケンブリッジ		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	地域住民との交流の場、介護等の相談の場、認知症について学ぶ場		
人員体制	事業所職員のほか、地域で要請したボランティアの協力により運営		
開催場所	施設内のスペース		
開催頻度	年1回程度	開始年月	平成29年(2017年)10月
1回あたりの参加者数	20名程度	参加費	200円
実施内容	ピアカウンセリング、茶話会		

名 称	ふれあいカフェ		
実施主体	ツクイ柏崎グループホーム		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の語らいの場、地域住民との交流、認知症について学ぶ場、介護等の相談の場		
人員体制	事業所職員のほか、地域で要請したボランティアの協力により運営		
開催場所	施設内スペース		
開催頻度	R6年度開催せず	開始年月	平成30年(2018年)6月
1回あたりの参加者数	数名程度	参加費	200円
実施内容	R6年度開催せず		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	オレンジカフェ柏崎厚生病院(そよかぜ)		
実施主体	医療法人立川メディカルセンター柏崎厚生病院		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の語らいの場、介護等の相談の場		
人員体制	病院に所属する認知症地域支援推進員		
開催場所	施設内スペース		
開催頻度	年2回	開始年月	令和元年(2019年)10月
1回あたりの参加者数	数名程度	参加費	100円
実施内容	懇談、介護相談、当事者の声の聞き取り		

名 称	まちの相談室		
実施主体	大橋 夢子(個人)		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	リフレッシュのためのイベント、茶話会		
人員体制	主催者個人で運営		
開催場所	施設内スペース		
開催頻度	年3回	開始年月	令和元年(2019年)10月
1回あたりの参加者数	数名程度	参加費	無料
実施内容	衣類の譲渡会 コーヒーショップのコーヒーを楽しむ		

名 称	オレンジカフェえきまえ		
実施主体	トライネット		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の語らいの場、介護等の相談の場		
人員体制			
開催場所	施設内スペース		
開催頻度	毎月1回 第四金曜日	開始年月	令和6年(2024年)4月
1回あたりの参加者数	10名程度	参加費	無料
実施内容	地域住民との交流の場、介護等の相談の場		

新発田市

名 称	よりそいカフェ「しゃんしゃん」		
実施主体	新発田南地域包括支援センター		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の語らいの場、地域住民との交流、認知症について学ぶ場、介護等の相談の場		
人員体制	傾聴ボランティア2名、認知症ケア専門士1名、作業療法士1名、地域包括支援センター職員		
開催場所	コンフィ陽だまり苑		
開催頻度	月1回	開始年月	平成28年6月
1回あたりの参加者数	10名	参加費	100円
実施内容	自由な交流の場の提供、認知症予防の体操・ゲーム、認知症・介護相談		

名 称	プチオレンジカフェ		
実施主体	プチオレンジカフェ実行委員会(事務局:新発田中央地域包括支援センター)		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	認知症の人や家族の語らいの場、地域住民との交流、認知症について学ぶ場、介護等の相談の場		
人員体制	認知症の人、家族、認知症地域支え合いメイト(ステップアップ講座を受講した認知症サポーター)等8名、中央地域包括支援センター職員1名で運営		
開催場所	健康長寿アクティブ交流センター		
開催頻度	月1回	開始年月	平成29年3月
1回あたりの参加者数	約30名	参加費	200円
実施内容	自由な交流の場の提供、歌・ゲーム・手芸、参加者の希望によるプログラムの提供		

名 称	二王子カフェ		
実施主体	介護老人保健施設二王子		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	認知症本人や家族の語らいの場、地域住民との交流、認知症について学ぶ場、介護等の相談の場		
人員体制	介護老人保健施設二王子に所属する理学療法士・栄養士・介護福祉士・社会福祉士・事務職員を中心に4~5名程度		
開催場所	介護老人保健施設二王子施設内		
開催頻度	2か月に1回(偶数月)	開始年月	平成30年8月
1回あたりの参加者数	約5名	参加費	100円(お昼代500円)
実施内容	自由な交流の場の提供、介護予防体操		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	みんなの茶の間		
実施主体	新発田市東地域包括支援センター		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	認知症の人や家族の語らいの場、地域住民との交流、認知症について学ぶ場、介護等の相談の場		
人員体制	地域ボランティア2名と東地域包括支援センター職員1名		
開催場所	川東コミュニティセンター		
開催頻度	月1回	開始年月	平成30年3月
1回あたりの参加者数	約10名	参加費	200円
実施内容	自由な交流の場の提供、歌・ゲーム・手芸、参加者の希望によるプログラムの提供		

名 称	だいこんの花		
実施主体	個人(認知症支え合いメイト)		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	認知症の人や家族の語らいの場、地域住民との交流、		
人員体制	実施主体の個人(認知症地域支え合いメイト)が中心となって健康づくり組織の人の協力で運営		
開催場所	住吉公会堂		
開催頻度	毎週火曜日	開始年月	令和2年10月
1回あたりの参加者数	15人程度	参加費	無料
実施内容	自由な交流の場の提供、通いの場「ときめき週1クラブ」(介護予防体操)と同日開催		

名 称	なないろのわ		
実施主体	なないろのわ実行委員会(事務局:新発田中央地域包括支援センター)		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の語らいの場、地域住民との交流、認知症について学ぶ場、介護等の相談の場		
人員体制	地域ボランティア、看護学生ボランティア、中央包括支援センター職員の10名程度		
開催場所	ボランティアセンター		
開催頻度	月1回	開始年月	令和4年9月
1回あたりの参加者数	20名程度	参加費	200円
実施内容	自由な交流の場の提供、歌・ゲーム・手芸、参加者の希望によるプログラムの提供		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
 【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	ふらいでい教室		
実施主体	新発田南地域包括支援センター		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	認知症の人や家族の語らいの場、地域住民との交流、認知症について学ぶ場、介護等の相談の場		
人員体制	地域包括支援センター職員、施設職員(理学療法士含む)4名		
開催場所	陽だまり苑ふえりあ		
開催頻度	週1回	開始年月	令和4年5月
1回あたりの参加者数	40人程度	参加費	300円
実施内容	認知症・介護予防体操、自由な交流の場、介護等相談		

名 称	D(だれでも)カフェ		
実施主体	個人(認知症の人と家族の会世話役)		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	認知症の人や家族の語らいの場、地域住民との交流、認知症について学ぶ場、介護等の相談の場		
人員体制	実施主体の個人(認知症の人と家族の会世話役)の一人		
開催場所	寺町たまり駅(市が経営委託)		
開催頻度	月1回	開始年月	令和5年1月
1回あたりの参加者数	7名程度	参加費	飲食代実費
実施内容	自由な交流の場の提供		

名 称	むらさきの家よこたまカフェ		
実施主体	新発田北地域包括支援センター		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	認知症の人や家族の語らいの場、地域住民との交流、認知症について学ぶ場、介護等の相談の場		
人員体制	地域ボランティア4人、包括支援センター職員2人		
開催場所	健康プラザしうんじ		
開催頻度	月1回	開始年月	平成31年3月
1回あたりの参加者数	16人	参加費	100円
実施内容	自由な交流、レクリエーション、介護相談		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	にこにこえがお		
実施主体	新発田西地域包括支援センター		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の語らいの場、地域住民との交流、認知症について学ぶ場、介護等の相談の場		
人員体制	包括1名、認知症地域支え合いメイト2～4名、認知症認定看護師1名		
開催場所	新発田リハビリテーション病院		
開催頻度	月1回	開始年月	令和5年5月
1回あたりの参加者数	10名程度、(2～4名ほ入院患者)	参加費	無料
実施内容	ミニ講和(健康維持について)、歌に合わせて体操、レクリエーション		

名 称	みんなの茶の間 五十公野		
実施主体	新発田東地域包括支援センター		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の語らいの場、地域住民との交流、認知症について学ぶ場、介護等の相談の場		
人員体制	地域ボランティア2名と東地域包括支援センター職員		
開催場所	金蘭荘		
開催頻度	月1回	開始年月	令和5年度～
1回あたりの参加者数	20名程度	参加費	200円
実施内容	自由な交流の場の提供、歌・ゲーム・手芸、参加者の希望によるプログラムの提供		

名 称	ほっこりいいでカフェ		
実施主体	介護老人保健施設いいでの里		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の語らいの場、地域住民との交流、認知症について学ぶ場、介護等の相談の場		
人員体制	施設職員と専門職(精神保健福祉士、認知症サポート医、介護福祉士、司法書士等)ボランティア		
開催場所	スターバックスコーヒー新発田小舟店		
開催頻度	昼時間帯と夜間時間帯とも各月1回	開始年月	令和6年2月～
1回あたりの参加者数	30～40名	参加費	飲食代実費
実施内容	自由な交流の場 スタッフとの相談		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
 【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	くるま乃カフェまなびや		
実施主体	特別養護老人ホーム くるま乃		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の語らいの場、地域住民との交流、認知症について学ぶ場、介護等の相談の場		
人員体制	医師(認知症サポート医)1名、施設職員3名程度		
開催場所	特別養護老人ホーム くるま乃 地域交流スペース		
開催頻度	月1回	開始年月	平成27年7月
1回あたりの参加者数	6~10名	参加費	無料
実施内容	認知症に関する講義・介護相談・体操		

小千谷市

名 称	オレンジカフェほのぼの		
実施主体	小千谷市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	(福)ほのぼの小千谷福祉会		
カフェの目的	本人や家族の相談及び語らいの場、地域住民との交流、認知症について学ぶ場、介護等の相談の場		
人員体制	非常勤2~5人 介護従事者等のスタッフ、ボランティアで運営		
開催場所	地域のお茶の間城内		
開催頻度	月1回(年11回)	開始年月	平成28年5月
1回あたりの参加者数	11名程度(R6年度)	参加費	100円
実施内容	歌謡ショー、茶話会、プランター花植え、講話(誤嚥性肺炎)、体操(指導者による)		

名 称	オレンジカフェみゆき		
実施主体	小千谷市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	(福)苗場福祉会		
カフェの目的	本人や家族の相談及び語らいの場、地域住民との交流、認知症について学ぶ場、介護等の相談の場		
人員体制	介護施設従事者等のスタッフ5名、ボランティアで運営		
開催場所	元中子公会堂		
開催頻度	月1回(年11回)	開始年月	平成28年5月
1回あたりの参加者数	17名程度(R6年度)	参加費	100円
実施内容	花植え、スカットボール、ポッチャ、小千谷弁かるた、講話(食中毒・水分補給)		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	モス・オレンジカフェ		
実施主体	小千谷市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	(福)平成福祉会		
カフェの目的	本人や家族の相談及び語らいの場、地域住民との交流、認知症について学ぶ場、介護等の相談の場		
人員体制	介護従事者等のスタッフ、ボランティアで運営		
開催場所	総合福祉センターサンラックおぢや		
開催頻度	月1回 ※R5年度は開催の代わりに通信発行4回	開始年月	平成29年5月
1回あたりの参加者数	4名程度(R6年度)	参加費	100円
実施内容	茶話会、認知症に関する医師の講話、花の苗植え、風鈴づくり、扇子づくり、簡単栄養メニュー他		

名 称	オレンジカフェさくら		
実施主体	小千谷市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	(福)長岡福祉協会		
カフェの目的	本人や家族の相談及び語らいの場、地域住民との交流、認知症について学ぶ場、介護等の相談の場		
人員体制	介護従事者等のスタッフで運営		
開催場所	片貝総合センター		
開催頻度	月1回(年11回)	開始年月	平成29年5月
1回あたりの参加者数	8名程度(R6年度)	参加費	100円
実施内容	ハンドマッサージ、脳トレ、もしバナゲーム、認知症に関する医師の講話、釣りゲーム他		

加茂市

名 称	かもんカフェ		
実施主体	加茂市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の語らいの場や地域住民交流の場、認知症推進予防の場、介護等の相談の場		
人員体制	ボランティア 約20名、職員2名		
開催場所	市施設(文化会館)		
開催頻度	月1回	開始年月	令和5年5月
1回あたりの参加者数	約40名	参加費	無料
実施内容	レクリエーション、講話、体操、フリートーク、相談		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	あさひカフェ		
実施主体	加茂市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の語らいの場や地域住民交流の場、認知症推進予防の場、介護等の相談の場		
人員体制	ボランティア 約20名、職員2名		
開催場所	市施設(文化会館)		
開催頻度	月2回	開始年月	令和6年6月
1回あたりの参加者数	約40名	参加費	無料
実施内容	レクリエーション、講話、体操、フリートーク、相談		

十日町市

名 称	スマイルカフェ		
実施主体	社会福祉法人 苗場福祉会		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	認知症の有無に関わらず地域の方々との交流を図る		
人員体制	当日勤務の職員、ボランティアの参加があれば一緒に行う		
開催場所	ケアセンターとこしえかのんフロア		
開催頻度	年 2回	開始年月	平成31年12月
1回あたりの参加者数	15人程度	参加費	無
実施内容	交流の場の提供、茶話会、認知症予防体操、介護相談		

名 称	金カフェ		
実施主体	アップルとおかまち		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	認知症予防		
人員体制	アップルとおかまち職員		
開催場所	アップルとおかまち		
開催頻度	毎週金曜日	開始年月	令和2年1月
1回あたりの参加者数	10～15人	参加費	無
実施内容	合唱		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	カフェにやーまらいず		
実施主体	ファーマライズ薬局十日町店		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	地域住民の交流の場の提供		
人員体制	薬剤師3名 医療事務3名		
開催場所	ファーマライズ薬局十日町店		
開催頻度	6・8・11・3月	開始年月	令和7年6月18日
1回あたりの参加者数	3人	参加費	110円
実施内容	交流の場の提供・茶話会・お薬相談・疾病予防の勉強会		

見附市

名 称	オレンジカフェ中央		
実施主体	見附市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	地域包括支援センター中央(社会福祉法人)(委託)		
カフェの目的	認知症の普及・啓発、自由な交流の場、本人の語らいの場、相談支援		
人員体制	包括職員が中心となって運営		
開催場所	地区公民館		
開催頻度	月1回	開始年月	平成28年4月
1回あたりの参加者数	約15名	参加費	100円/回
実施内容	認知症の普及・啓発、自由な交流の場、本人の語らいの場、相談支援		

名 称	オレンジカフェ南		
実施主体	見附市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	地域包括支援センター南(社会福祉法人)(委託)		
カフェの目的	認知症の普及・啓発、自由な交流の場、本人の語らいの場、相談支援		
人員体制	包括職員が中心となって運営		
開催場所	地域の集会所		
開催頻度	月1回	開始年月	平成28年4月
1回あたりの参加者数	約10名	参加費	100円/回
実施内容	認知症の普及・啓発、自由な交流の場、本人の語らいの場、相談支援		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	オレンジカフェ西		
実施主体	見附市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	地域包括支援センター西(社会福祉法人)(委託)		
カフェの目的	認知症の普及・啓発、自由な交流の場、本人の語らいの場、相談支援		
人員体制	包括職員が中心となって運営		
開催場所	各月で自施設と地域の集会所で実施		
開催頻度	月1回	開始年月	平成28年4月
1回あたりの参加者数	約10名	参加費	100円/回
実施内容	認知症の普及・啓発、自由な交流の場、本人の語らいの場、相談支援		

名 称	オレンジカフェ今町		
実施主体	見附市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	地域包括支援センター今町(社会福祉法人)(委託)		
カフェの目的	認知症の普及・啓発、自由な交流の場、本人の語らいの場、相談支援		
人員体制	包括職員が中心となって運営		
開催場所	地域施設		
開催頻度	月1回	開始年月	平成28年4月
1回あたりの参加者数	約5名	参加費	100円/回
実施内容	認知症の普及・啓発、自由な交流の場、本人の語らいの場、相談支援		

村上市

名 称	かたるんカフェ		
実施主体	村上市地域包括支援センター		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人、家族の語らいの場、介護者同士の交流・情報交換、認知症や介護等について学ぶ場、介護等の相談		
人員体制	地域包括職員 4名、ボランティア 4名		
開催場所	生涯学習推進センター		
開催頻度	月1回	開始年月	H28年5月～
1回あたりの参加者数	8～15名	参加費	100円
実施内容	講座、自由な交流、レクリエーション、介護相相談、当事者が希望することを行う		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	オレンジカフェ		
実施主体	新潟リハビリテーション大学		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	地域で暮らす高齢者の居場所や活動の場とし、楽しい時間を過ごしてもらう事を目指している		
人員体制	大学教員3名		
開催場所	新潟リハビリテーション大学		
開催頻度	月1回	開始年月	H29年7月～
1回あたりの参加者数	20名程度	参加費	無料
実施内容	レクリエーション、介護予防体操、工作、講話		

名 称	こころろカフェ		
実施主体			
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	村上是まなす病院		
カフェの目的	本人、家族の語らいの場、介護者同士の交流・情報交換、認知症や介護等について学ぶ場、介護等の相談		
人員体制	職員 5名程度		
開催場所	村上是まなす病院 1F 第2待合室		
開催頻度	月1回	開始年月	R7年4月～
1回あたりの参加者数	4名	参加費	無料
実施内容	講座、脳トレ、介護相相談、座談会		

名 称	エールdeカフェ		
実施主体	エール薬局		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人、家族の語らいの場、介護者同士の交流・情報交換、認知症や介護等について学ぶ場、介護等の相談		
人員体制	薬剤師3名、事務職3名		
開催場所	エール薬局		
開催頻度	臨時開催 次回の予定は決まっていな	開始年月	R7年3月4日
1回あたりの参加者数	10名ほど	参加費	無料
実施内容	講座、自由な交流、レクリエーション、介護相相談、脳年齢等の測定		

燕市

名称	オレンジリングカフェ		
実施主体	燕市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	認知症と認知症の人を学ぶ場。日常の介護から離れて気分転換の場。当事者同士/家族同士/専門職の出会いの場。市民への啓発を兼ねる。など		
人員体制			
開催場所	燕市役所(1階つばめホール)		
開催頻度	年間4回	開始年月	平成25年11月
1回あたりの参加者数	15名程度(11月開催時は25名程度)	参加費	なし
実施内容	自由な交流、レインボー健康体操、フリートーク、アロマ体験、個別相談、認知症に関するミニセミナー など		

糸魚川市

名称	あったカフェ		
実施主体	社会福祉法人 ひすい福祉会 おうみケアセンター		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の語らいの場、地域住民との交流や相談のできる場		
人員体制	施設職員1~3名程度 地域包括支援センター職員1~2名		
開催場所	地区公民館		
開催頻度	月1回	開始年月	H27,3月
1回あたりの参加者数	①10名程度	参加費	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 懇談 認知症予防の講話 介護についての相談等 		

妙高市

名称	こころカフェ		
実施主体	妙高市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人外出機会の場、家族の通い(交流)の場、情報提供や介護等の相談の場		
人員体制	福祉介護課地域包括支援係員1~2名、介護予防サポーター2~3名		
開催場所	新井ふれあい会館		
開催頻度	毎月1回	開始年月	令和3年5月
1回あたりの参加者数	3名程度	参加費	無料
実施内容	認知症の方には同会場で行っている地域の茶の間に参加していただき自由に過ごしてもらう。家族は別のスペースで専門職への相談等を行っている。		

五泉市

名 称	①ふらっとカフェ(五泉圏域) ②オレンジカフェさくら(村松圏域)		
実施主体	五泉市(地域包括支援センター)		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の語らいの場、地域住民との交流、認知症について学び、介護等の相談		
人員体制	①支援員1名、キャフハンメイト受講ボランティア3名、看護師1名等で運営 ②包括支援センター職員、キャラバンメイト受講ボランティア6名、保健師1名等で運営		
開催場所	地域包括支援センター、保健センター、老人福祉センター		
開催頻度	①週2回 ②月2回	開始年月	①平成28年 ②令和4年
1回あたりの参加者数	①20人程度 ②10人程度	参加費	無料 お菓子代は実費250円
実施内容	自由な交流、レクリエーション、脳トレ、認知症などに関する講話		

上越市

名 称	認知症カフェ		
実施主体	上越市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	住民組織、社会福祉協議会、NPO法人、JA		
カフェの目的	認知症の心配のある人や家族同士が交流し、認知症状への対応の仕方や在宅生活を送る上でのアドバイスを受け、在宅での生活が継続できるように支援する。		
人員体制	生活支援コーディネーター、支援員、ボランティア等		
開催場所	地区公民館等		
開催頻度	月1回程度	開始年月	平成27年4月
1回あたりの参加者数	約10人	参加費	100円
実施内容	茶話会、レクリエーション、軽体操、講話、介護相談 等		

名 称	にっこりカフェ		
実施主体	高田西城病院認知症疾患医療センター		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人・家族のやりたいことを引き出しながら、生活の豊かさに繋げていく。地域住民や専門職の方々が認知症の本人や家族と同じ場で過ごすことで、古い認知症観から“新しい認知症観”に変化させる。		
人員体制	認知症疾患医療センター医師1名・精神保健福祉士2名 臨床心理士、作業療法士、理学療法士、看護師、管理栄養士、薬剤師等		
開催場所	地域密着型通所介護「かがやきハウス」(高田西城病院内)		
開催頻度	月1回程度	開始年月	令和5年9月
1回あたりの参加者数	約10名	参加費	100円
実施内容	座談会、イベント(ミニ講座、携帯颯、ミニコンサート)、散歩等		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	いつでもCafé		
実施主体	リボーン地域包括支援センター		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	共生社会の実現を推進するための認知症基本法を基盤に、地域において認知症があっても、そうでなくても、誰もが相互に人格と個性を尊重しつつ支え合いながら共生する社会を目指す。		
人員体制	地域包括支援センター職員		
開催場所	スターバックスコーヒー上越店		
開催頻度	月1回	開始年月	令和6年11月
1回あたりの参加者数	約15名	参加費	無料(飲み物等は各自店内で購入する)
実施内容	談話、スターバックスコーヒー様からのミニ講座		

阿賀野市

名 称	ごずっちょカフェ		
実施主体	市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	<ul style="list-style-type: none"> ・本人や家族・専門職が集い、地域で認知症を支えつながりを持ち、家族の介護の大変さを共有する場 ・本人や家族が社会交流をして情報交換・相談ができる場 ・認知症になっても安心して生活できる地域づくりの場 		
人員体制	スタッフ1～3名 看護師 1名 ボランティア 1～2名		
開催場所	自治会交流センター、介護保険事業所(デイサービスセンター)、特別養護老人ホーム		
開催頻度	1回/月	開始年月	平成28年1月
1回あたりの参加者数	約20人	参加費	100円
実施内容	お茶会 軽体操、工作、レクリエーション、専門職による相談、ハンドケア		

名 称	オレンジカフェあたご		
実施主体	介護保険事業所		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	<ul style="list-style-type: none"> ・本人や家族・専門職が集い、地域で認知症を支えつながりを持ち、家族の介護の大変さを共有する場 ・本人や家族が社会交流をして情報交換・相談ができる場 ・認知症になっても安心して生活できる地域づくりの場 		
人員体制	スタッフ1～3名 看護師 1名 ボランティア 1～2名		
開催場所	自治会交流センター、介護保険事業所(デイサービスセンター)、特別養護老人ホーム		
開催頻度	1回/月	開始年月	平成28年1月
1回あたりの参加者数	約20人	参加費	100円
実施内容	お茶会 軽体操、工作、レクリエーション、専門職による相談、ハンドケア		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	シンパシー茶屋		
実施主体	グループホーム		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	・本人や家族・専門職が集い、地域で認知症を支えつなかりを持ち、家族の介護の大変さを共有する場 ・本人や家族が社会交流をして情報交換・相談ができる場 ・認知症になっても安心して生活できる地域づくりの場		
人員体制	スタッフ1～3名 看護師 1名 ボランティア 1～2名		
開催場所	自治会交流センター、介護保険事業所(デイサービスセンター)、特別養護老人ホーム		
開催頻度	1回/月	開始年月	平成28年1月
1回あたりの参加者数	約20人	参加費	100円
実施内容	お茶会 軽体操、工作、レクリエーション、専門職による相談、ハンドケア		

佐渡市

名 称	ほのぼのカフェ「湊きやり」		
実施主体	佐渡市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	地域の茶の間「湊きやり」		
カフェの目的	認知症の人や家族や地域住民の居場所、認知症に関する知識、サービス等の情報提供		
人員体制	地域の茶の間(サロン)ボランティア、在宅看護職1名、高齢福祉課職員		
開催場所	空き家(旧郵便局)		
開催頻度	月1回	開始年月	令和4年4月
1回あたりの参加者数	12人程度	参加費	無料
実施内容	認知症についての情報提供 認知症予防ミニ講話 レクリエーション 自由な交流・居場所の提供		

名 称	ほのぼのカフェ「ひまわり」		
実施主体	佐渡市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	地域の茶の間「ひまわり」		
カフェの目的	認知症の人や家族や地域住民の居場所、認知症に関する知識、サービス等の情報提供 もの忘れや認知症に関する相談ができる場		
人員体制	地域の茶の間(サロン)ボランティア、在宅看護職1名、高齢福祉課職員		
開催場所	空き家(旧医院)		
開催頻度	月1回	開始年月	平成25年
1回あたりの参加者数	10人程度	参加費	無料
実施内容	認知症についての情報提供 認知症予防ミニ講話 レクリエーション 自由な交流・居場所の提供		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
 【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	ほのぼのカフェ「こいつ茶よらん会」		
実施主体	佐渡市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	地域の茶の間「ひまわり」		
カフェの目的	認知症の人や家族や地域住民の居場所、認知症に関する知識、・サービス等の情報提供 もの忘れや認知症に関する相談ができる場		
人員体制	地域の茶の間(サロン)ボランティア、在宅看護職1名、高齢福祉課職員		
開催場所	市営観光交流センター		
開催頻度	月1回	開始年月	平成25年
1回あたりの参加者数	12人程度	参加費	100円
実施内容	認知症についての情報提供 認知症予防ミニ講話 レクリエーション 自由な交流・居場所の提供		

名 称	ほのぼのカフェ「ウエルカム」		
実施主体	佐渡市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	佐渡市		
カフェの目的	認知症の人や家族や地域住民の居場所、認知症に関する知識、・サービス等の情報提供 もの忘れや認知症に関する相談ができる場		
人員体制	高齢福祉課職員1名、有志ボランティア数名		
開催場所	ドラッグストア店内カフェスペース		
開催頻度	月1回	開始年月	令和5年1月
1回あたりの参加者数	5名程度	参加費	無料
実施内容	認知症についての情報提供 認知症予防ミニ講話 レクリエーション 自由な交流・居場所の提供		

名 称	ほのぼのカフェ「ほのぼの会」		
実施主体	佐渡市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	地域の茶の間「姫津ほのぼの会」		
カフェの目的	認知症の人や家族や地域住民の居場所、認知症に関する知識、・サービス等の情報提供		
人員体制	高齢福祉課職員1名、茶の間運営者ほか有志数名		
開催場所	漁村センター		
開催頻度	月1回	開始年月	令和5年4月
1回あたりの参加者数	10人程度	参加費	100円
実施内容	認知症についての情報提供 認知症予防ミニ講話		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	ほのぼのカフェ「あそさん」		
実施主体	佐渡市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	地域の茶の間「あそさん」		
カフェの目的	認知症の人や家族や地域住民の居場所、認知症に関する知識、・サービス等の情報提供 もの忘れや認知症に関する相談ができる場		
人員体制	高齢福祉課職員1名、茶の間ボランティア数名		
開催場所	空き家(旧医院)		
開催頻度	月1回	開始年月	令和5年4月(再開)
1回あたりの参加者数	10人程度	参加費	200円
実施内容	自由な交流、認知症についての相談、希望があれば講話等企画		

名 称	いこいの間「げんざ」		
実施主体	佐渡市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	水津福祉の会		
カフェの目的	認知症の人や家族や地域住民の居場所、認知症に関する知識、・サービス等の情報提供 もの忘れや認知症に関する相談ができる場		
人員体制	高齢福祉課職員1名、開催場所提供者ほか有志数名		
開催場所	茶房げんざ		
開催頻度	年6回	開始年月	令和6年4月
1回あたりの参加者数	18人程度	参加費	300円
実施内容	認知症についての情報提供、認知症予防ミニ講話、レクリエーション		

魚沼市

名 称	オレンジカフェ		
実施主体	医療法人 魚野会		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の語らい、交流の場		
人員体制	認知症地域支援推進員2名で運営		
開催場所	オレンジの庭に併設する民家		
開催頻度	年5回	開始年月	令和2年10月
1回あたりの参加者数	10名程度	参加費	無料
実施内容	当事者・家族の話を聞いたり、一緒に活動を行う。		

南魚沼市

名 称	なえばカフェ		
実施主体	特別養護老人ホーム こころの杜		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	施設入居者と地域住民の交流、本人と家族の語らいの場		
人員体制	施設職員3名程度		
開催場所	特別養護老人ホーム こころの杜 地域交流スペース		
開催頻度	月1回	開始年月	平成27年6月
1回あたりの参加者数	(開催時は)15人程度	参加費	100円
実施内容	地域住民と施設利用者の交流、軽体操、運動、歌、住職講話、貼り絵、施設見学、介護相談		
名 称	いっぷくしよ亭		
実施主体	住民主体		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人と家族の語らいの場、地域住民の方々が自由に出入りする交流の場、気分転換、介護サービスの知識や情報交換できる場、地域全体で認知症の		
人員体制	主催者1名。協力者2名あり。		
開催場所	塩沢公民館		
開催頻度	月1回	開始年月	令和6年6月
1回あたりの参加者数	3~5人	参加費	無料
実施内容	お茶を飲みながら交流、手工芸、介護相談		
名 称	びしゃもん茶房もえぎ		
実施主体	医療法人社団 萌気会		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人と家族の語らいの場、地域住民の方々が自由に出入りする交流の場、気分転換、介護サービスの知識や情報交換できる場、地域全体で認知症の方々への理解と協力ができる場所の提供		
人員体制	職員5名、ボランティア1~2名 開催時職員2名、ボランティア1~2名		
開催場所	ほっと館(旧萌気園浦佐診療所)		
開催頻度	月1回	開始年月	平成27年9月
1回あたりの参加者数	15人	参加費	100円
実施内容	お茶を飲みながら歓談。手作りお菓子の提供、時々法人医師より講話がある。		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	八色園カフェ「いっぷく」		
実施主体	特別養護老人ホーム八色園		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	地域住民、施設入居者の語らいの場、交流の場。認知症について学んだり、介護相談の場の提供		
人員体制	ボランティア4～5名、主催者5～7名		
開催場所	特別養護老人ホーム 八色園 地域交流スペース		
開催頻度	月1回	開始年月	平29年5月
1回あたりの参加者数	(開催時は)25～30人	参加費	100円
実施内容	音楽と歓談、毎月テーマを決めた講話、オカリナ演奏、体操、および介護相談		

名 称	ふれ愛喫茶		
実施主体	医療法人越南会		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	施設利用者(入所、通所、グループホーム、小規模多機能)同士の交流の場、地域住民や家族との交流、地域住民の介護相談や施設見学		
人員体制	施設職員7～8名、ボランティア4人		
開催場所	介護老人保健施設越南苑 1階多目的スペース		
開催頻度	月1回	開始年月	平成28年5月
1回あたりの参加者数	50～70人	参加費	無料
実施内容	交流の場(利用者同士、家族、地域住民)、ボランティア・職員による楽しみ(ピアノ演奏やコーラス)の提供、介護相談		

名 称	オレンジカフェ e café		
実施主体	ゆきぐに大和診療所 認知症疾患医療センター		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	気分転換、勉強、相談などができる気軽な場		
人員体制	医師2名、看護師1名、保健師1名、公認心理士1名、ボランティア2名(随時)		
開催場所	ゆきぐに大和診療所 玄関脇ホール		
開催頻度	偶数月1回	開始年月	平成30年6月
1回あたりの参加者数	5～6人	参加費	年会費500円、1回のみ100円
実施内容	ミニ講話、茶話会		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	「ほっか」オレンジカフェ		
実施主体	住民主体		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人と家族の語らいの場、地域住民の方々が自由に入出入りする交流の場、気分転換、介護サービスの知識や情報交換できる場、地域全体で認知症の方々への理解と協力ができる場所の提供		
人員体制	主催者3名		
開催場所	JAみなみ魚沼東支店跡地		
開催頻度	月1回	開始年月	令和6年9月
1回あたりの参加者数	10~25人	参加費	無料
実施内容	ミニ講話、茶話会、軽体操など		

胎内市

名 称	虹色カフェたいない		
実施主体	胎内市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の認知症等について学ぶ場、語らいの場		
人員体制	専門職7名(認知症地域支援推進員、地域包括支援センター認知症担当者、健康長寿推進係担当者)、認知症サポーター8~10名		
開催場所	ほっとHOT・中条(保健福祉施設)		
開催頻度	月1回	開始年月	平成26年10月
1回あたりの参加者数	約15人	参加費	100円
実施内容	講話、レクリエーション、交流、相談		

名 称	乙deカフェ		
実施主体	地域包括支援センター 中条愛広苑		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族、地域住民との語らいや交流、認知症について学ぶ場		
人員体制	地域包括支援センター職員1~2名(会場設営等でのボランティア登録2名)		
開催場所	乙宝寺		
開催頻度	月1回	開始年月	令和6年5月
1回あたりの参加者数	約15名	参加費	300円
実施内容	講話、催し物企画、レクリエーション企画、意見交換、交流		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
 【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	喫茶たいそうじ		
実施主体	地域包括支援センター 中条愛広苑		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族、地域住民との語らいや交流、認知症について学ぶ場		
人員体制	太總寺1名、 地域包括支援センター職員1名		
開催場所	太總寺		
開催頻度	月1回	開始年月	令和7年1月
1回あたりの参加者数	約25名	参加費	300円
実施内容	講話、催し物企画、レクリエーション企画、意見交換、交流		

名 称	喫茶たいそうじ		
実施主体	地域包括支援センター 中条愛広苑		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族、地域住民との語らいや交流、認知症について学ぶ場		
人員体制	太總寺1名、 地域包括支援センター職員1名		
開催場所	太總寺		
開催頻度	月1回	開始年月	令和7年1月
1回あたりの参加者数	約25名	参加費	300円
実施内容	講話、催し物企画、レクリエーション企画、意見交換、交流		

名 称	よりみちcafé'		
実施主体	地域包括支援センター ちゅーりっぷ苑		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	介護等の相談の場、本人や家族の語らいの場		
人員体制	地域包括支援センター4名、認知症地域支援推進員2名、健康長寿推進係3名、登録ボランティア3名		
開催場所	イオンスタイル中条 カフェスペース		
開催頻度	月1回	開始年月	令和7年1月
1回あたりの参加者数	3名	参加費	無
実施内容	・地域やエリアを問わず、誰でも参加できるカフェであり、買い物客が立ち寄れるように、オープンスペースで実施している。 ・介護だけでなく、育児や障がいなどの相談にも応じており、関係機関につなぐ役割も担っている。		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	愛カフェ		
実施主体	介護老人保健施設 中条愛広苑		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	施設を開放し、施設内で認知症カフェを実施することで、地域住民との交流や地域貢献、認知症の啓発を図る		
人員体制	施設内のコアメンバー8名、実行委員12名		
開催場所	介護老人保健施設 中条愛広苑		
開催頻度	年1～2回	開始年月	平成29年
1回あたりの参加者数	50人	参加費	無
実施内容	交流、体操、リハビリ器具の体操、認知症に関する講話、施設見学 愛広苑グループサービス利用者の参加 飲食の提供(キッチンカー食) 等		

聖籠町

名 称	オレンジカフェなごみ		
実施主体	聖籠町地域包括支援センター		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人が楽しめる居場所、地域住民との交流、認知症について学ぶ		
人員体制	包括職員2人 傾聴ボランティア等の協力あり。		
開催場所	地域交流館なごみの家		
開催頻度	月1回	開始年月	平成28年10月
1回あたりの参加者数	10人程度	参加費	無料
実施内容	交流、レクリエーション、手工芸(貼り絵、折り紙等)、体操 など		

弥彦村

名 称	こいて茶屋		
実施主体	グループホーム		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	認知症の人の活躍、認知症の人と地域住民の交流		
人員体制	こいて職員数名、年に数回演奏ボランティア		
開催場所	グループホームこいて		
開催頻度	不定期	開始年月	
1回あたりの参加者数	約20名	参加費	無料
実施内容	グループホームご利用者の手作りお菓子やお茶で、ご利用者が店員となって開店。自由な交流の合間に希望者はレクリエーションに参加。		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
 【調査票4】認知症総合支援事業等

田上町

名 称	青空オレンジカフェ		
実施主体	田上町役場保健福祉課		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	保健福祉課		
カフェの目的	青空の下、作業をしながらたわいのない話をし、多世代との交流で気分転換を図る。		
人員体制	保健福祉課職員2名、畑の持ち主1名		
開催場所	畑(下吉田地区)		
開催頻度	4月から10月の月に1回	開始年月	令和4年4月
1回あたりの参加者数	3名	参加費	無料
実施内容	季節に応じた作物を植えて収穫を楽しむ 9月のアルツハイマー月間に向けて花の種まき、苗を育てる 子育て世代、障がいのあるお子さん、不登校の生徒等にも参加してもらえるように周知している。		

阿賀町

名 称	認知症カフェ		
実施主体	小規模多機能型居宅介護 ハーティープラザみかわ		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	地域住民との交流、認知症について学ぶ場		
人員体制	介護事業所職員1~2		
開催場所	地区集会所		
開催頻度	年3回	開始年月	平成31年4月
1回あたりの参加者数	10~25名	参加費	無料
実施内容	講話、自由な交流、介護等の相談		

名 称	進来軒カフェ		
実施主体	サテライト型小規模多機能型居宅介護あつとほ一むたまち		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	地域住民との交流、認知症について学ぶ場、介護等の相談の場		
人員体制	介護事業所職員1~2名、ボランティア2~3名		
開催場所	地区集会所、温泉施設→R7.3月から 空き店舗利用		
開催頻度	月1回	開始年月	平成31年4月
1回あたりの参加者数	10名~25名	参加費	200円
実施内容	講話、自由な交流(茶話会)、絵手紙教室		

湯沢町

名称	アクション農園倶楽部		
実施主体	認知症地域支援アクションミーティングメンバー		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	健康福祉部 福祉介護課		
カフェの目的	認知症の人と家族、住民、サービス事業所、医療機関、行政等様々な世代背景の人が一緒に過ごすことで、認知症の人自身の経験や力、望み等を理解する人が増え、参加者自身が主体的に活動できる場、支援が広がるきっかけの場		
人員体制	アクション農園倶楽部団長1名(住民)、健康福祉部職員毎回1~2名参加。住民や関係機関、ボランティア等は可能な時に参加。人員体制は特に決めていない。誰が参加しても良い体制にしている。		
開催場所	畑、冬期間は湯沢町総合福祉センター2階集団検診室		
開催頻度	毎週火曜日9:00~11:30 冬期間は月1回13:30~15:30	開始年月	平成24年4月
1回あたりの参加者数	15~30人	参加費	無料
実施内容	それぞれが来たい時に畑にきて、したい作業をする。認知症の人自身がこれまでの経験や能力と一緒に作業する中で他の参加者に伝授している。認知症以外の方は、当事者に触れ合いながら、過剰ではないさりげない支援をどうしたらよいのか体験で学んでいる。保育園入園前の親子や小学生、医学生、看護学生なども参加し、世代間交流の場になっている。冬期間はポッチャなどのレクリエーションを取り入れながら交流している。活動を通じて介護相談をしたり、受けたり、お互いの関係性の中で支援し合っている。		

津南町

名称	スマイルカフェ		
実施主体	(社)苗場福祉会 スマイルハウスつなん(認知症対応型通所介護)		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	地域の方々との交流とスマイルハウスつなんを周知すること		
人員体制	当日勤務の職員		
開催場所	スマイルハウス車庫またはスマイルハウス内フロア		
開催頻度	年6回程度(感染症状況により中止あり)	開始年月	平成27年6月
1回あたりの参加者数	10~15名	参加費	無料
実施内容	茶話会。行事と一緒に行うときは大正琴、踊り、オカリナ、火焰太鼓などの鑑賞会、法話会、納涼祭を実施。		

関川村

名 称	わあ～むカフェ、移動わあ～むカフェ		
実施主体	関川村役場 健康福祉課 介護・高齢福祉班(地域包括支援センター)		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人や家族の語らい・相談・地域との交流の場、認知症について学ぶ場		
人員体制	包括職員、認知症地域支援推進員、社会福祉協議会職員、地域共生居場所ボランティアスタッフ		
開催場所	定期開催は、地域共生居場所「つなぐ」の開催に併せて、関川村農村文化交流センターの～むにて開催。移動カフェは、各集落の集落センターに出向いて開催。		
開催頻度	定期開催は月1回、移動カフェは年数回実施。	開始年月	平成26年3月
1回あたりの参加者数	スタッフを含め約20名	参加費	100円
実施内容	認知症に関するミニ講話、脳トレレクリエーション、スクエアステップ等		

IV 認知症総合支援事業等

4 認知症地域支援推進員の配置状況

(令和7年6月現在)

No.	市町村名	人数(人)	配置先
1	新潟市	2	本庁
2	長岡市	31	本庁、地域包括支援センター
3	三条市	3	株式会社 はあとふるあたご
4	柏崎市	2	医療法人立川メディカルセンター(柏崎厚生病院、米山爽風苑)
5	新発田市	6	本庁、地域包括支援センター
6	小千谷市	2	地域包括支援センター
7	加茂市	3	地域包括支援センター
8	十日町市	2	本庁、地域包括支援センター
9	見附市	8	地域包括支援センター
10	村上市	2	支所、地域包括支援センター
11	燕市	2	燕市役所(週3日)分水地区地域包括支援センター(週2日)
12	糸魚川市	3	福祉事務所、地域包括支援センター
13	妙高市	1	福祉介護課
14	五泉市	7	本庁、地域包括支援センター、在宅介護支援センター
15	上越市	1	本庁
16	阿賀野市	1	地域包括支援センター
17	佐渡市	11	地域包括支援センター、社会福祉協議会
18	魚沼市	2	医療法人 魚野会
19	南魚沼市	7	地域包括支援センター
20	胎内市	3	地域包括支援センター、介護老人保健施設いいでの里
21	聖籠町	4	地域包括支援センター
22	弥彦村	1	地域包括支援センター
23	田上町	2	地域包括支援センター
24	阿賀町	2	地域包括支援センター、介護保険事業所(小規模多機能)
25	出雲崎町	2	本庁、地域包括支援センター
26	湯沢町	5	本庁
27	津南町	3	本庁、地域包括支援センター
28	刈羽村	3	本庁
29	関川村	2	地域包括支援センター
30	粟島浦村	0	
	計	123	

IV 認知症総合支援事業等

5 認知症初期集中支援チームの設置状況

(令和7年4月現在)

No.	市町村名	チーム数	設置場所
1	新潟市	5	認知症疾患医療センター2病院、診療所3
2	長岡市	1	病院・診療所
3	三条市	5	本庁
4	柏崎市	1	柏崎厚生病院
5	新発田市	1	本庁
6	小千谷市	1	本庁
7	加茂市	1	地域包括支援センター
8	十日町市	1	本庁
9	見附市	1	本庁
10	村上市	1	介護高齢課地域包括支援センター
11	燕市	4	燕市地域包括支援センターおおまがり/燕市地域包括支援センターさわたり/燕市吉田地区地域包括支援センター/燕市分水地区地域包括支援センター
12	糸魚川市	1	本庁
13	妙高市	1	地域包括支援センター
14	五泉市	2	地域包括支援センター
15	上越市	1	本庁
16	阿賀野市	1	市民生部高齢福祉課
17	佐渡市	3	佐渡中地域包括支援センター、佐渡西地域包括支援センター、佐渡南地域包括支援センター
18	魚沼市	1	病院・診療所
19	南魚沼市	1	地域包括支援センター
20	胎内市	1	地域包括支援センターやまぼうし
21	聖籠町	1	地域包括支援センター
22	弥彦村	1	弥彦村地域包括支援センター
23	田上町	1	田上町地域包括支援センター
24	阿賀町	1	地域包括支援センター
25	出雲崎町	1	本庁
26	湯沢町	1	地域包括支援センター
27	津南町	1	津南町地域包括支援センター
28	刈羽村	1	柏崎厚生病院
29	関川村	1	地域包括支援センター
30	粟島浦村	1	粟島浦村地域包括支援センター
	計	44	

IV 認知症総合支援事業等

6-1 行方不明者の搜索、声かけ訓練等の実施状況

(令和7年3月31日時点)

No.	市町村名	R6訓練実施	実施日	R7実施予定	広域実施の意向
1	新潟市			未定	
2	長岡市				
3	三条市				
4	柏崎市			未定	
5	新発田市	●	R6.9.15	未定	
6	小千谷市	●	R6.10.20	●	未定
7	加茂市				
8	十日町市				
9	見附市	●	R6.10.5	●	R7.9.27
10	村上市				
11	燕市	●		●	
12	糸魚川市	●	R6.7.5	未定	
13	妙高市			未定	
14	五泉市	●	R6.10.1	●	未定
15	上越市			未定	
16	阿賀野市				
17	佐渡市				
18	魚沼市	●	R6.9.28	●	未定
19	南魚沼市	●	R7.3.22	●	未定
20	胎内市	●	R6.12.13	●	未定
21	聖籠町			未定	
22	弥彦村	●	R6.11.26	●	R7.11頃
23	田上町				
24	阿賀町				
25	出雲崎町				
26	湯沢町			未定	
27	津南町			未定	
28	刈羽村				
29	関川村				
30	粟島浦村			未定	
計		10		8	

IV 認知症総合支援事業等

6-2 その他の行方不明対策

(令和7年3月31日時点)

- ①警察が実施している「はいかいシルバーSOSネットワーク」への協力・活用
 ②GPS機能付機器の貸与・購入費用補助 ③見守りマップの作成 ④リスクの高い方の事前登録(リスト作成)
 ⑤事前登録者に対するステッカー等の配付 ⑥警察を含めた関係者間の情報共有ルールの作成
 ⑦防災行政無線を利用した行方不明者の情報提供 ⑧メール(防災メール等)を利用した行方不明者の情報提供
 ⑨その他

No.	市町村名	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	左記の具体的内容・補足事項
1	新潟市	●	●			●			●		
2	長岡市	●			●	●	●		●		
3	三条市	●	●		●	●	●	●	●		・市外に出たかどうか分からないため、広域の検索はまずは警察で連携してほしい。
4	柏崎市							●			
5	新発田市	●			●	●					・市域を越えて行方不明になった場合を想定した近隣市町村との連携。近隣市町村で同一の見守り対策を導入するなど。 ・警察署との連携体制の構築。
6	小千谷市				●	●	●		●		・独居の認知症高齢者で身内の支援者がいない、または、遠方の県外で支援がない場合、緊急連絡先をケアマネジャーや地域包括支援センター職員が引き受けている。 ・認知症高齢者が行方不明後に発見された場合、医療機関での受診や治療が必要な場合、医療行為の同意は身内以外の支援者はできない。
7	加茂市	●					●				
8	十日町市				●		●	●	●		
9	見附市				●	●	●		●		
10	村上市	●	●			●		●	●		
11	燕市	●			●	●	●		●		認知症高齢者が、隣接する市町村や遠方の市町村で行方不明になった場合の連携について。
12	糸魚川市				●	●	●	●	●	●	
13	妙高市		●		●		●	●	●		
14	五泉市	●									
15	上越市	●	●						●		
16	阿賀野市	●				●	●	●	●		
17	佐渡市	●	●								
18	魚沼市	●				●		●			
19	南魚沼市	●			●	●			●		警察署との情報を共有していく仕組みづくり
20	胎内市	●	●					●	●		
21	聖籠町		●					●	●		
22	弥彦村	●	●		●		●	●	●		村外の観光客が村内で行方不明になった際の連絡体制整備が不十分(内部・外部の連絡)。
23	田上町	●									
24	阿賀町		●			●		●			
25	出雲崎町	●						●	●		
26	湯沢町	●	●	●	●						公共交通機関を利用し、県外等遠方に行かれたと想定された場合のタイムリーな行方不明探索方法を確立していない
27	津南町	●						●	●		
28	刈羽村							●			
29	関川村	●						●	●		自動車運転や交通機関で移動した行方不明の場合は、広域的な協力が必要となるが、個人情報観点もあり、警察の対応が中心となっている。
30	粟島浦村				●			●			
	計	20	11	1	13	13	11	17	19	1	

7 個人賠償責任保険事業等の実施状況

(令和7年3月31日時点)

市町村名	開始時期
三条市	令和4年4月

IV 認知症総合支援事業等

8 チームオレンジの取組状況(令和7年4月現在)

No.	市町村名	設置数	取組中	予定なし
1	新潟市	3		
2	長岡市		●	
3	三条市	4		
4	柏崎市	17		
5	新発田市	5		
6	小千谷市	1		
7	加茂市	2		
8	十日町市		●	
9	見附市	3		
10	村上市		●	
11	燕市	1		
12	糸魚川市		●	
13	妙高市		●	
14	五泉市	5		
15	上越市	24		
16	阿賀野市	1		
17	佐渡市	3		
18	魚沼市		●	
19	南魚沼市	1		
20	胎内市	1		
21	聖籠町		●	
22	弥彦村	1		
23	田上町			●
24	阿賀町			●
25	出雲崎町			●
26	湯沢町		●	
27	津南町		●	
28	刈羽村			●
29	関川村		●	
30	粟島浦村			●
市町村数計		15	10	5

IV 認知症総合支援事業等

9 若年性認知症対策

(令和7年4月現在)

市町村名	支援する事業の有無	事業名
長岡市	●	若年性認知症本人・家族交流会
柏崎市	●	あすなろの会
加茂市	●	かもんカフェ、あさひカフェ
南魚沼市	●	オレンジミーティング & カフェ
胎内市	●	チームオレンジプラスたいない
聖籠町	●	認知症の人を介護する家族のつどい
津南町	●	さくら会(認知症家族の会)

IV 認知症総合支援事業等

10-1 認知症の本人や家族の声を施策に活かす取組や本人発信支援

(令和7年3月31日時点)

- ① 認知症の本人は認知症の施策を検討する会議の委員
 ② 認知症の本人は認知症の施策を検討する会議のオブザーバー参加
 ③ 認知症の本人の意見を聴取し、会議等に提示している。
 ④ 家族は認知症の施策を検討する会議の委員
 ⑤ 家族は認知症の施策を検討する会議のオブザーバー参加
 ⑥ 家族の意見を聴取し、会議等に提示している。 ⑦ その他

No.	市町村名	(1) 認知症の本人や家族の声を施策に活かす取組							(2) 本人ミーティング			(3) 本人発信の機会	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	内容	主催あり	主催以外で参加		どちらもなし
1	新潟市				●							●	R7実施予定
2	長岡市			●			●					●	●
3	三条市			●	●		●					●	
4	柏崎市											●	R7実施予定
5	新発田市							●				●	●
6	小千谷市			●	●		●					●	●
7	加茂市	●		●	●		●					●	●
8	十日町市											●	
9	見附市			●			●					●	
10	村上市				●							●	●
11	燕市	●		●				●	家族が認知症の本人の付き添いとして会議などに参加している			●	●
12	糸魚川市				●		●				●		
13	妙高市			●			●					●	●
14	五泉市			●							●		
15	上越市				●		●				●		
16	阿賀野市						●					●	R7実施予定
17	佐渡市						●					●	
18	魚沼市						●					●	
19	南魚沼市				●							●	R7実施予定
20	胎内市			●						●			●
21	聖籠町						●					●	
22	弥彦村			●								●	●
23	田上町											●	
24	阿賀町											●	
25	出雲崎町			●			●					●	
26	湯沢町			●			●			●			●
27	津南町			●	●		●					●	
28	刈羽村						●					●	●
29	関川村						●					●	R7実施予定
30	粟島浦村			●			●				●	●	
計		2	0	14	9	0	18	2		2	4	25	16

IV 認知症総合支援事業等

10-2 認知症の本人や家族の声を施策に活かす取組や本人発信支援

(令和7年3月31日時点)

市町村名	認知症の本人が参画して、ともに実施した活動や事業
長岡市	認知症地域フォーラム、認知症サポーター養成講座
三条市	・認知症本人の集いを各圏域で実施。役割を持ったり、当事者がやりたいことに取り組んだりする活動を実施
見附市	チームオレンジの活動の中で、認知症になっても安心して生活できる地域づくりの活動を一緒に進めた。
燕市	・市内A中学校の2年生を対象に開催した「認知症学習」への協力。 認知症当事者としての日常生活等を知ってもらい、認知症になったら終わりではないということを実際に説明した。
魚沼市	アルツハイマー月間PRにて、地域のFM放送に参加いただいた。 キャラバン・メイト活動支援研修会にて当事者より話題提供いただいた。
胎内市	チームオレンジプラスたいない、街あるき声かけ見守り模擬訓練、認知症カフェ
弥彦村	1地区のサロンにグループホームご利用者が参加し、ともに認知症サポーター養成講座を受講し、自分の生活の様子などを話したりと交流された。後日、その時の地域の方が事業所見学にきて、中を案内してくださっていた。
湯沢町	認知症本人や家族が参画して、認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるために、地域にどのような取り組みや仕組みが必要なのかを全3回のアクションミーティングで話し合う

IV 認知症総合支援事業等

11 意思決定支援研修の実施状況について

(令和7年3月31日時点)

市町村名	(1) R6実施状況			(2) R7実施予定		
	実施した	実施年月日	対象者	予定あり	予定年月	対象者
新潟市	●	(複数日)	歯科医師、薬剤師、看護職を対象とした認知症対応力向上研修に組み込んで実施	●	(複数日)	歯科医師、薬剤師、看護職を対象とした認知症対応力向上研修に組み込んで実施予定
三条市	●	R6.10.23	ケアマネジャー、介護従事者 ※在宅医療・介護連携推進事業の中で実施	●	R7	ケアマネジャー、介護従事者等※成年後見制度利用促進関係の取組の中で実施
燕市	●	R6.8.25	燕市、弥彦村在住・在勤者 医療・福祉・介護の専門職、行政職員、近隣市町村などどなたでも			
五泉市	●	R7.3.10	介護保険事業所等(地域包括支援センター、在宅介護支援センター含む)			
魚沼市	●	R6.12.4	医療・介護等の職員	●	R7.11.21	医療・介護等の職員
胎内市	●	R6.9.30	「認知症ケア研修会」 地域包括支援センターや居宅介護支援事業所等の専門職			

IV 認知症総合支援事業等

12 被虐待高齢者の保護の緊急性を把握するため、「リスクアセスメントシート」等の様式の策定

(令和7年3月31日時点)

No.	市町村名	策定している	策定していない			
			様式によらずとも、職員による聞き取りや訪問を通し把握可能なため	独自の様式を作らなくても、他団体が定めるもので代替可能なため	策定に必要な情報やノウハウが不足しているため	
1	新潟市	●				
2	長岡市	●				
3	三条市	●				
4	柏崎市	●				
5	新発田市	●				
6	小千谷市		●	●		
7	加茂市		●	●		
8	十日町市	●				
9	見附市		●	●		
10	村上市	●				
11	燕市	●				
12	糸魚川市	●				
13	妙高市		●	●		
14	五泉市	●				
15	上越市	●				
16	阿賀野市		●	●	●	
17	佐渡市	●				
18	魚沼市	●				
19	南魚沼市		●	●		
20	胎内市	●				
21	聖籠町		●	●		
22	弥彦村		●	●		
23	田上町	●				
24	阿賀町		●	●		
25	出雲崎町		●	●		
26	湯沢町	●				
27	津南町	●				
28	刈羽村	●				
29	関川村		●			
30	粟島浦村		●		●	
計		18	12	4	7	1